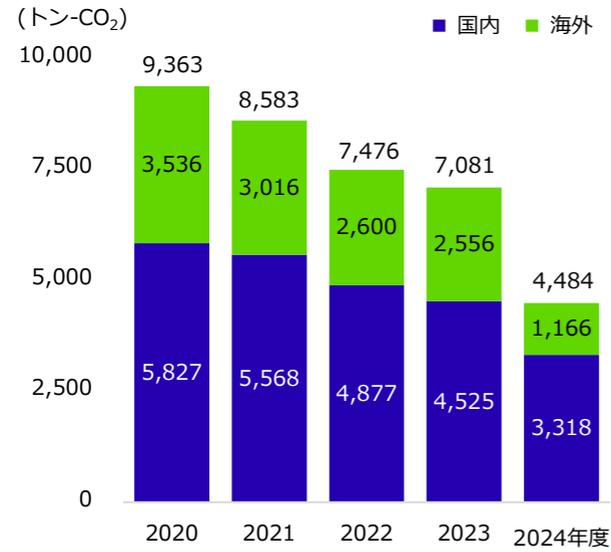


# トレンドグラフ

富士通フロンテックグループにおける「気候変動」「水資源」「資源循環」「化学物質」にかかわるデータについて、トレンドグラフを用いてご紹介いたします。

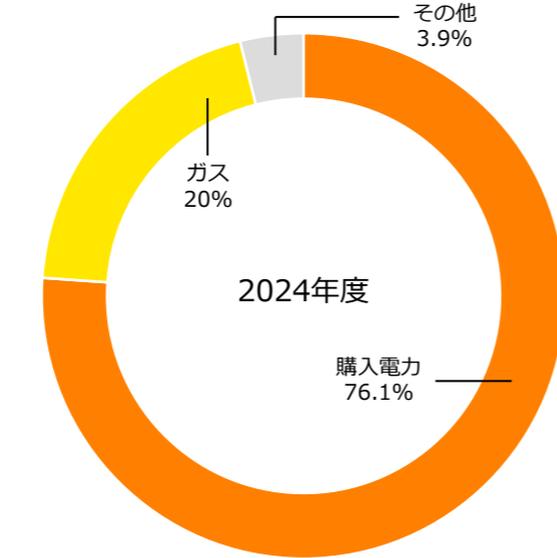
# 気候変動

## ① GHG総排出量



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

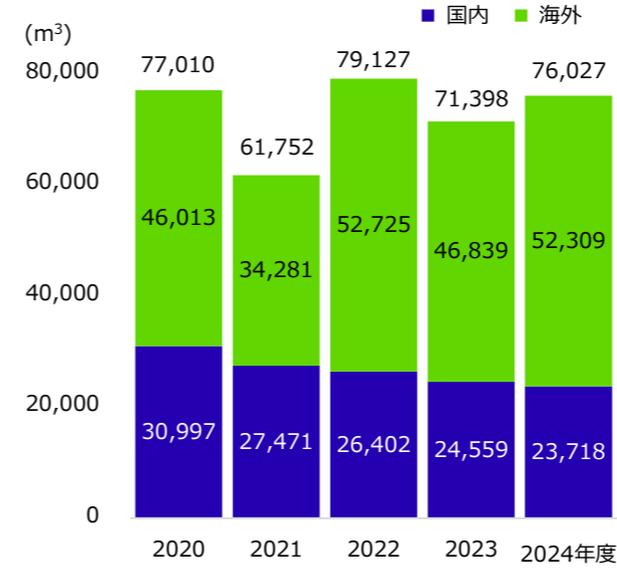
## ② 使用エネルギー比率 (再エネを除く)



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

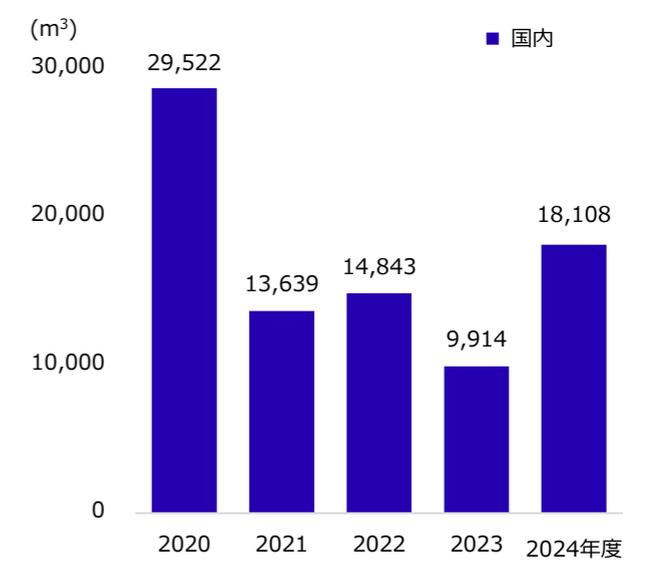
# 水資源

## ① 上水使用量



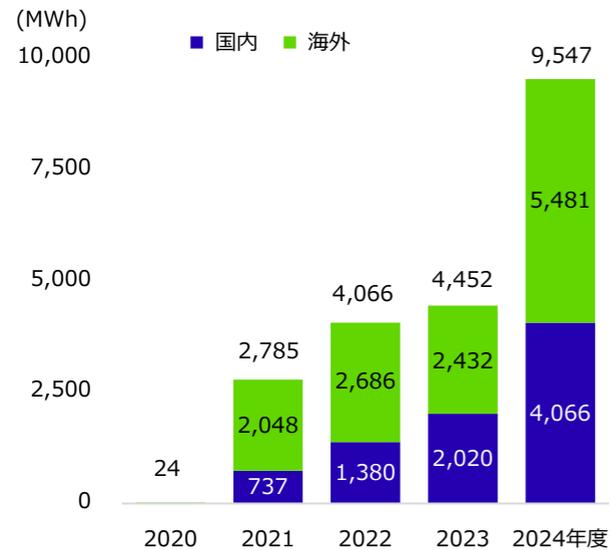
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

## ② 地下水使用量 (国内)



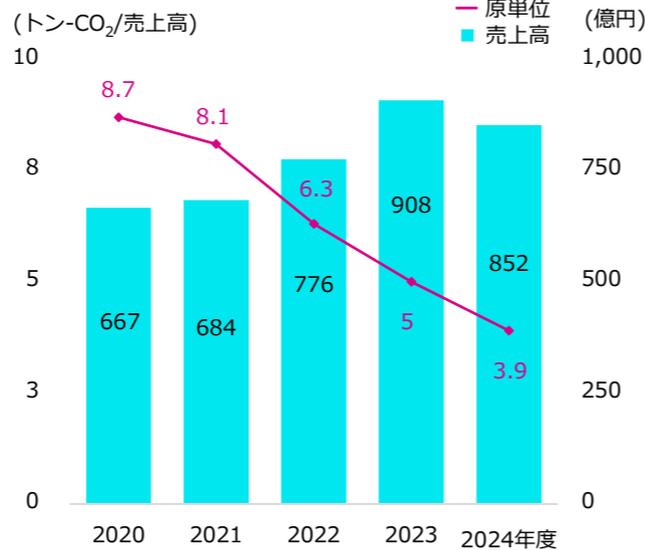
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC

## ③ 再生可能エネルギー導入量



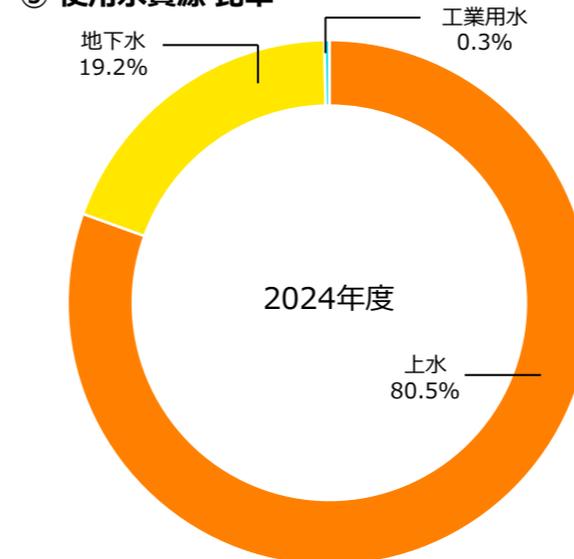
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

## ④ GHG排出量/売上高原単位 (国内)



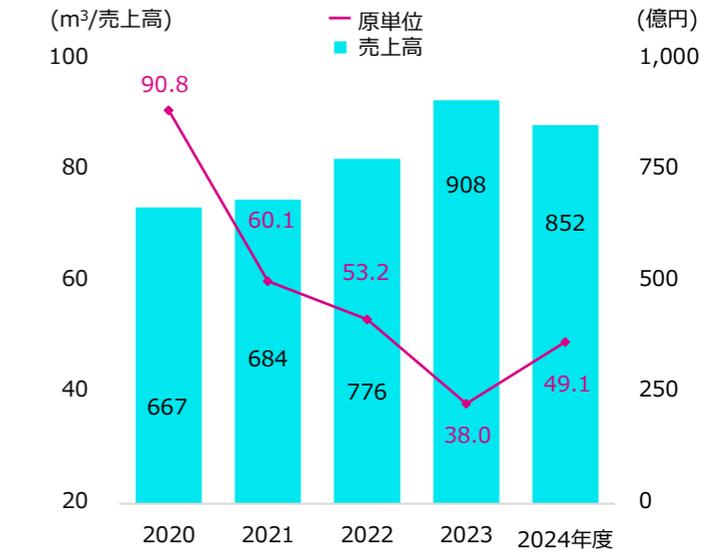
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC

## ③ 使用水資源比率



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

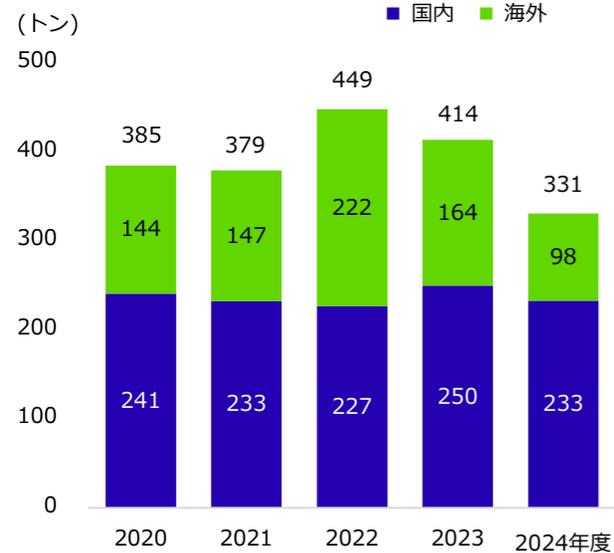
## ④ 水資源使用量/売上高原単位 (国内)



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC

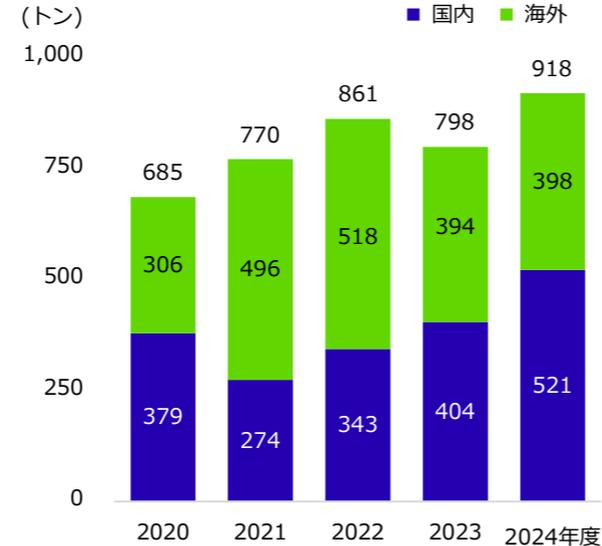
## 資源循環

### ① 廃棄物発生量



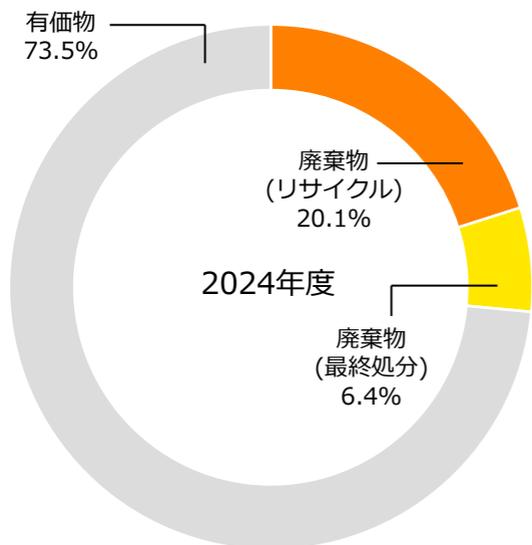
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

### ② 有価物売却量



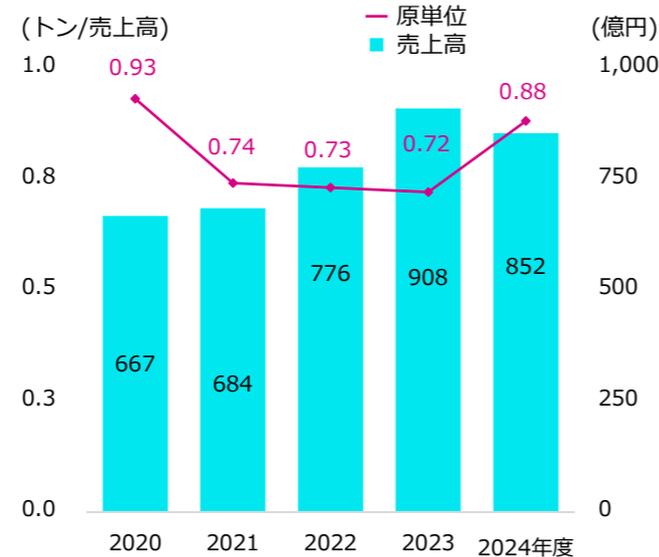
国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP

### ③ 廃棄物・有価物 比率



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC  
海外：FDTP、FFNA

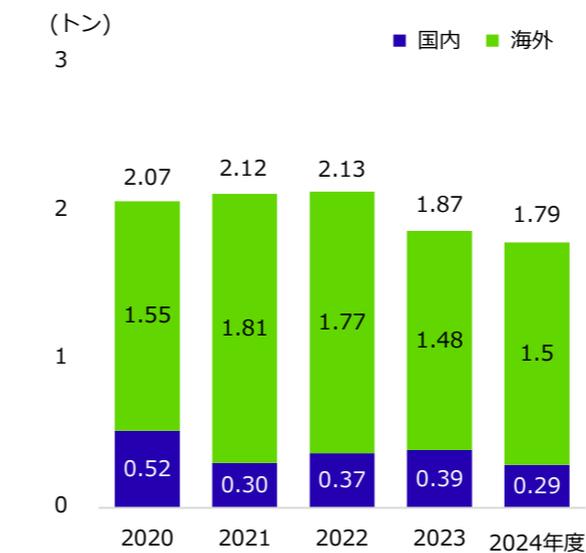
### ④ 廃棄物・有価物/売上高原単位 (国内)



国内：本社・東京工場、新潟工場、熊谷SSC

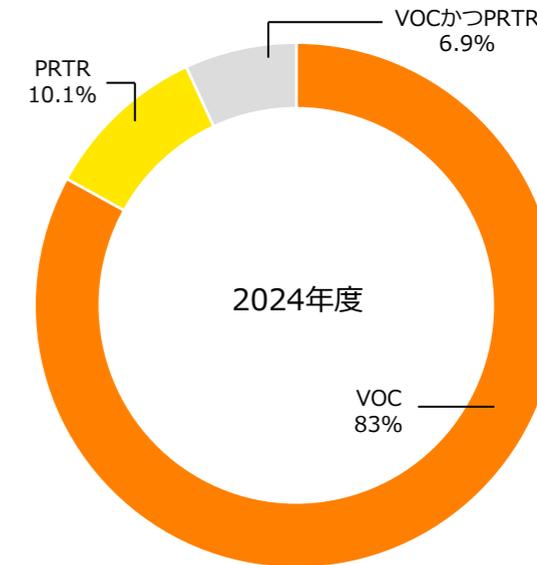
## 化学物質

### ① 化学物質取扱量



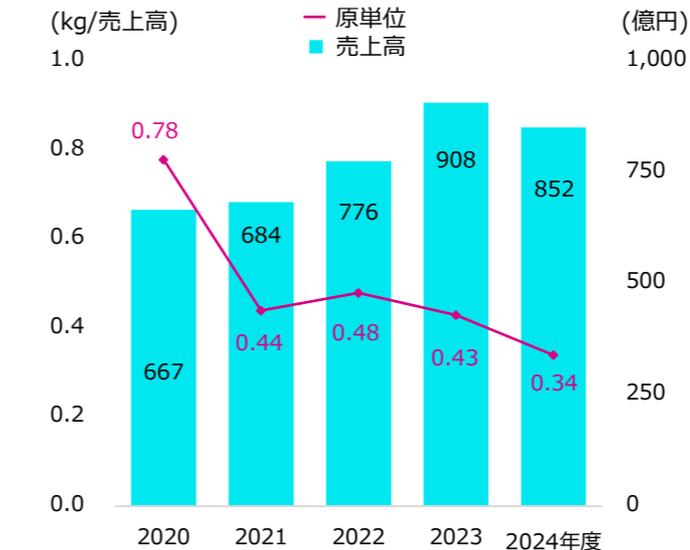
国内：新潟工場  
海外：FDTP

### ② 取扱化学物質 比率



国内：新潟工場  
海外：FDTP

### ③ 化学物質取扱量/売上高原単位 (国内)



国内：新潟工場

## [注釈]

### 気候変動

富士通グループのSBTiなどにおける開示データの対象拠点。再エネを除く購入電力のGHG排出係数は、すべて0.57トン-CO<sub>2</sub>/MWh。

- ① GHG総排出量 再エネの導入などにより年々減少中。
- ② 使用エネルギー 比率 (2024年度) 「その他」使用エネルギーは、ガソリンなどの石油類。
- ③ 再生可能エネルギー導入量 2024年7月、FDTPにおいて全量再エネへ切り替え完了。
- ④ GHG排出量/売上高 原単位 (国内) GHG排出量を単体売上高で除した数字。

### 水資源

富士通グループのCDP、DJSI (Dow Jones Sustainability World Index) などにおける開示データの対象拠点。

- ① 上水使用量 国内は、熊谷SSCにおける節水型トイレへの更新などにより減少傾向。
- ② 地下水使用量 2024年度の増加は、新潟工場での大雪による消雪への使用が要因。
- ③ 使用水資源 比率 (2024年度) 「工業用水」は、FDTP (フィリピン) にて使用。
- ④ 水資源使用量/売上高 原単位 (国内) 上水と地下水の合計量を単体売上高で除した数字。

### 資源循環

富士通グループのCDP、DJSIなどにおける開示データの対象拠点。

- ① 廃棄物発生量 2024年度は、国内におけるプラスチックの有価物化などにより減少。
- ② 有価物売却量 売却品目は、主に金属くずと古紙。
- ③ 廃棄物・有価物 比率 (2024年度) 「最終処分」は、リサイクルの困難な汚泥などの埋め立て。
- ④ 廃棄物・有価物/売上高 原単位 (国内) 廃棄物と有価物の合計量を単体売上高で除した数字。

### 化学物質

富士通グループのCDPなどにおける開示データの対象拠点。取扱の内訳は「大気への排出」「消費量」「除去処理量」「リサイクル」。

- ① 化学物質取扱量 年間取扱量が100kg以上の化学物質 (VOC、PRTRに該当) の合計量を記載。
- ② 取扱化学物質 比率 (2024年度) 「VOCかつPRTR」は、VOCとPRTRの両方に該当する物質。
- ③ 化学物質取扱量/売上高 原単位 (国内) 化学物質取扱量を単体売上高で除した数字。

## [用語の説明]

SBTi … 2015年に国連グローバルコンパクト、WRI (世界資源研究所) などの団体が共同で設立したイニシアチブで、企業が設定している温室効果ガス排出削減目標がパリ協定の求める水準に整合しているかを認定している。

CDP … 英国の慈善団体が管理するNGO。投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営。

DJSI … 米国S&Pダウ・ジョーンズ・インデックス社とスイスのロベコSAM社による株式指標。経済・環境・社会の3つの側面から企業を分析し、企業の持続可能性に優れた会社を選定。

VOC … Volatile Organic Compounds (揮発性有機溶剤) の意。

PRTR … 経済産業省のPollutant Release and Transfer Register (化学物質排出移動量届出制度)。